

2020.11
Vol.18

東寿苑 だより

発行 社会福祉法人 草雲会
〒699-0108
島根県松江市東出雲町出雲郷493
TEL (0852) 52-3330
FAX (0852) 52-5296



デイサービスの日常

目次

- 理事長挨拶 2
- 新型コロナウイルスに伴う寄贈のお礼 2
- 新型コロナウイルスに関する法人としての対応・対策等 3
- 各事業所紹介、特別養護老人ホーム東寿苑、グループホームあしたか 4
- 東寿苑デイサービスセンター、憩いデイサービスセンター 5
- 介護支援センター和み館、からだ元気塾、ブログの紹介 6
- 東寿苑ホームヘルプステーション、東寿苑居宅介護支援センター、東寿苑まつり中止のお知らせ 7
- おひとりさまの介護保険、各事業所案内図 8

ご挨拶

社会福祉法人草雲会 理事長 佐草英利

長い梅雨と猛暑にあわせコロナ禍の中で気を張り続けた夏もようやく過ぎていきました。

この度の新型コロナにつきましては、去る2月24日に高齢者施設に向け厚生労働省から面会制限と物資の搬入について感染に留意するよう指示があり、私どもも昨年度末よりのインフルエンザ対応としての面会制限に引き続き、再度の面会制限等で、ご家族様やご利用者様に大変なご迷惑をおかけいたしました。これを「施設のロックダウン」という表現をされる専門家もいらっしゃるようですが、功を奏したのか諸外国に比べ国内施設のクラスターは、いまのところ低く抑えられているようです。

これから秋冬を迎え新型コロナだけでなく様々な感染症等との戦いが待っているわけですが、国の指針に基づき徹底した対策を講じ、安心してサービスをご利用いただきたいと思っておりますので、引き続きお力添えのほどよろしくお願い申し上げます。



新型コロナウイルスに伴う寄贈のお礼

新型コロナウイルス感染症の流行に際して、マスクや消毒液などの衛生用品を頂戴いたしました。一時は全国的な物資の不足もありましたが、その中での皆様からのお心遣いはとても有難いものでした。ご紹介にあわせ、厚く御礼申し上げます。

遠藤様、奥田商店様、げんき堂様、公益社団法人24時間テレビチャリティー委員会、佐藤様、実重様、田原様、日新化成様、宝持運輸様（50音順）



新型コロナウイルスに関する 法人としての対応・対策等

新型コロナウイルスの流行を受け、草雲会でも職員やご利用者様をはじめ、出入りをされる方に検温をしていただくことは勿論、標準予防策を徹底して、感染予防につとめています。また、それ以外にも各事業所で様々な感染予防対策をおこなっています。



調子はどげかね？

元気にしちよるよ～



新型コロナウイルスの流行状況によっては、タブレット端末を用いた面会方法へ変更して、入所者の方がご家族様とお会いする機会が妨げられることの無いよう対応しています。



飛沫感染の防止のため、デイサービスや事務所ではアクリル板の衝立を設置しております。



寄贈していただいたマスクはマスク不足の折にとっても助かりました。



検温もこまめにおこなっています。体温だけでなく全身の状態を確認して変わったことが無いか気をつけています。

特別養護老人ホーム東寿苑

☎(0852) 52-3330
主任介護員 菅井 里美

新型コロナウイルス感染防止の為に外出や面会を制限する事となり、入所者やご家族の皆様にはご迷惑をおかしてしております。難しい状況下ではありますが、入所者の皆様の身体と心、両方の健康を守るため、新しい生活様式を取り入れながら、少しでも楽しさを持って生活していただけるよう、職員一同努めていきたいと思っております。



グループホーム あしたか

☎(0852) 52-6181
ホーム長 杠 立子

今年度はコロナウイルス感染症により色々な行事、クラブ活動等がすべて中止になり、多くのボランティア様にお会いできなくなり、ご利用者様、職員共に寂しく思っております。

その中で楽しく過ごせるよう工夫をし、オリジナルのお雛様やこいのぼりを作って飾りました。

日々の家事仕事の合間にゲームをしたり、歌を唄ったりして皆様お元気にお過ごしです。

この感染症が終息しましたらぜひ一度グループホームあしたかへ遊びにお越しくださいませ。皆様とお待ちしております。



東寿苑デイサービスセンター

☎(0852) 52-3330

所長 齊藤 文章

こんにちは、東寿苑デイサービスです。今年はコロナウイルス感染症のため、活動が様々な点で制約され、ご利用者様にはご心配をおかけすることが多く大変心苦しく思っております。

ただ、限られた活動範囲ではありますが、一つ一つのプログラムに意味を持たせながら、丁寧な関りを持たせていただくように日々努力しております。

当デイサービスでは様々な介護度の方がご利用されておりますが、できる限り在宅での暮らしが継続できるよう、「信頼」と「納得」が得られるよう今後も日々精進してまいりますので何卒よろしくお願いたします。



憩いデイサービスセンター

☎(0852) 52-4484

管理者 田邊 誠二

憩いデイサービスセンターは下意東の通称白鳥海岸沿いにあり、窓の外には八束町から江島大橋、米子空港から大山まで一望できる環境が自慢です。建物の前が通学路になっていることもあり、小学校の下校時にはご利用者様と児童の皆様が手を振ってあいさつをされていたことから、小学校から先生と児童でお礼の訪問をしてくださる交流もありました。

比較的自立度の高い方がご利用されており、体操やレクリエーション、ご利用者様同士での交流を楽しんでおられます。また機能訓練や個別の作品づくりなどにも力を入れサービス提供を行っております。見学・ご相談などお気軽にお問い合わせください。



将棋名人戦



意東小学校お礼訪問



水彩画



おやつバイキング

介護支援センター和み館

☎(0854) 21-0511

管理者 齊藤 光子

介護支援センター和み館は、安来市飯島町にある地域密着型のデイサービスです。

一日の定員数は15名で小規模な為家庭的な雰囲気です。お待ちしております。

個別の関わりを大切に、午前中は個々の作品や共同作品作り、午後は、スタッフのアイデア満載のレクレーションを楽しんでいただいております。

今年度はコロナ感染症対策の為、地域の方、子供たちとの交流会や作品展等断念しましたが状況を見ながら地域との交流を再開していきたいと思っております。

コロナ感染対策の為、皆様大変な思いをされていると思っております。共に頑張っていきましょう。



からだ元気塾



身体や頭の体操を通して、いつまでも住み慣れた地域で元気で暮らせるように、毎週月曜と金曜に元気塾を開いています。見学も受け付けておりますので、興味のある方はお気軽にお問合せください。

場 所/月曜：憩いデイサービスセンター
金曜：特別養護老人ホーム東寿苑

時 間/10:00～11:00

問合せ/特別養護老人ホーム東寿苑 ☎(0852) 52-3330
憩いデイサービスセンター ☎(0852) 52-4484



のんびりペースで更新中

草雲会ブログ「東寿苑徒然日記」

<http://so-unkai.cocolog-nifty.com/blog/>



東寿苑ホームヘルプステーション

☎(0852) 52-5998

サービス提供責任者 小川 静

ホームヘルプステーションでは、在宅で暮らす高齢者の方や障害をお持ちの方がご自宅で、自分らしい自立した暮らしが継続できるようにと、家事援助（掃除、買い物、調理等）や身体介護（入浴介助、食事介助、排せつ介助、受診介助等）といったサービスを、適切な形で組み合わせて提供させていただいております。また、日々関わるヘルパー同士が統一した支援を提供できるよう、常にチーム内（一人のご利用者様に複数のホームヘルパーで支援しています）でご利用者様の情報共有を行い、支援に当たっています。これからもご利用者様が自分らしい暮らしを続けていただけるよう、一層研鑽してまいりますのでよろしくお願いいたします。



東寿苑居宅介護支援センター

☎(0852) 52-6068

(24時間対応)

所長 菅原 朋代

私たちは介護サービス計画（ケアプラン）の作成を行い、高齢者の方々が病気になられても、住みなれた地域で暮らし続けることが出来るようにお手伝いさせて頂きます。

介護のことで分からないことやご不安なこと等、お気軽にご相談ください。



東寿苑まつり中止のお知らせ

毎年恒例行事として、今年も開催を予定しておりました「東寿苑まつり」ですが、新型コロナウイルスの終息もいまだ不透明なことから、協議の結果、今年の開催につきましては中止の決定となりました。

楽しみにして下さっていた皆様にはご迷惑をおかけして誠に申し訳ございません。

ご理解のほど、何卒よろしくお願いいたします。

社会福祉法人 草雲会



One Love One Heart

～おひとりさまの
介護保険～



前は「地域福祉」について少し触れてみました。今回もその続きになります。

以前、『介護予防・日常生活支援総合事業』について書いた際に、松江市一般介護予防事業の一つである住民主体型サービス『なごやか寄り合いサロン』も併せてご紹介しました。

現在も市内各所で住民の方々が中心になって、体操や運動また茶話会など住民の方同士で楽しく元気に過ごすことができるようにと活動を行っておられます。

時折、そのサロン会に、私たち介護サービス従事者が、活動プログラムの“講師”としてお邪魔させていただく機会があります。

今年も8月頃に花水木地区の会からお声をかけていただき、東寿苑の話、介護保険申請から利用までの説明、また認知症の話など、介護に関わることを様々な角度からお話しをさせていただきました。

ここでは70～80歳代の十数名の会員様が熱心に活動をされており、年齢を感じさせないぐらい体をいっばいに動かして体操をしたり、質問や意見交換を活発にされるなど、私自身も一緒に過ごさせていただく中で皆様からパワーをいただき、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。

会の中でも少し触れさせていただいたのですが、高齢になって物忘れが出てきたり、身体が動きにくくなった時に、人は不安が生じてきます。

「私はここで（この場所で）生活が続けられるのかしら？ 大丈夫かしら？」

誰も“なじみの仲間”と“なじみの場所”で“なじみの時間”をともに過ごすことで、安心して心地よく、心が傷つかずに過ごせるのではないかと考えています。

これらの住民主体型サービスが、各地域で良い形で継続されることで、げんきな時も、そして少し不安になった時も、仲間や支えあいながら一緒に過ごしていくことができる受け皿として機能していくことによって“おひとりおひとりの幸せ”につながっていくと心から信じています。

そのために私たち専門職（介護サービス従事者）も、地域住民の皆様方と一緒に歩み、協力をしながら“地域づくり”に参加していきたいと考えています。

何かご要望がありましたら、いつでもお声がけください。よろしく願いいたします。

(東寿苑居宅介護支援センター TEL 52-6068 主任ケアマネジャー 菅原 朋代)

各事業所案内図

